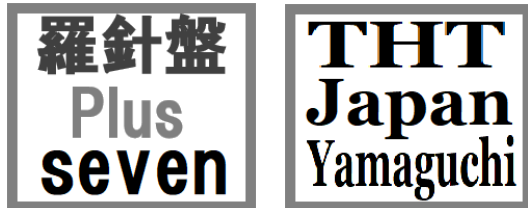
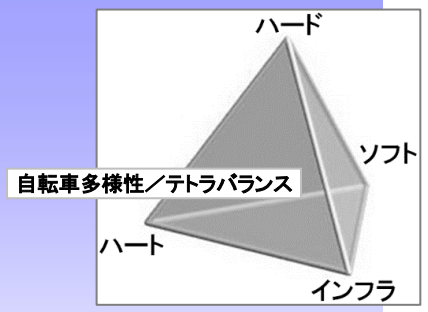


案



Cyclist Licence & Tourism Maintenance CP7



『THTジャパン山口』では、下記プラスセブン企画で、山口の“みち/未知”探しを行い、山口県や県内各市町の福地化や、持続可能な社会作りの可能性を探ります。

【街道】	【山道】	【町の道】	【ザッピング】	【新・防長三白】

100kmブルー・スペシャルデイ	やましろMTBパーク	ThinkMTB with 汗々フェスタ	自転車さんぽ山口セレクション	防長かるたドライブ	チョイスZ/マルトレNISHIKI	食と匠の七次産業/ミラクル7
<p>一期一会の日本一周コースの選定を目指す「100×100」の、実証実験企画が「ルート100エヌ・パイロット山口」です。基本がブルー100kmなので、セルフ出走企画ですが、それをアレンジしてインバウンド対応としたものが、スペシャルデイ企画です。</p> <p>荷物の搬送、特別なガイド&サポートを行います、CKYPのシンボル企画とするための連携を模索します。</p>	<p>岩国市北部・やましろエリアには、津和野街道、山代街道、岩国往来など、古の道が交差しており、また、山麓集落交流の山道も無数にあります。そして、山道利用は、一般道と違い、日常のセキュリティ外の部分もあり、自然公園法や山林利用や地権者等、問題山積みで、CKYPの間接応援を望みます。</p>	<p>世界的にはMTB人気は全く衰えていませんが、国内では、フィールドに近い東北と九州で主に楽しまれています。その中、MTBブーム時から長門市千畳敷をメイン会場に行われている「汗々フェスタ」は、九州のMTB文化圏に属しているようです。</p> <p>MTBの山道問題は、某社のイベントでも解決不能で、「Think MTB」として、関係者の知恵を集めたいと思います。</p>	<p>THTジャパン山口はもとより、日本のサイクルシーンの実情を考えた場合、このポタリングゲーム以外の“解”は無いと思う程、秀逸な自転車ソフトです。ロード&オープンで、日常利用とスポーツ利用の架け橋となり、自転車市民権獲得への切り札です。</p> <p>但し、地味な側面があるため、CKYPの官製企画として取り上げて頂ければと考えます。</p>	<p>THT26のドライブバージョンです。岩国市や山口きらめき財団の助成事業の実績を持ちます。自転車の弱点、距離、雨天、買い物、仲間と一緒に克服しており、地域資源再発見という観点では、別の可能性を秘めています。</p> <p>※現在、明治維新150周年応援企画として、きらめき財団へ申請準備を進めています。</p>	<p>街を遊ぶ難巡りが良く、道遊ぶウォークラリーがNGなのは何故？踏査終了の岩日北未成線六日市トンネルで結ばれる錦川斜面と高津川斜面。二つの川で起こった河川争奪。ムーバレーや弥栄ダム、唯一無二の錦帯橋。斬新奇抜なザッピング型ゲーム旅「チョイスZ」は、移動手段も集計方法も選べ、相互リスペクトを通じて持続可能な住民の“足”を考えます。</p>	<p>ゲーム旅や自転車企画のネックに、食事や補給食のタイミングがあります。また、THT26の自転車バージョン、ドライブバージョンを問わず苦勞している参加記念品や副賞景品の確保もあります。そこで「生産+加工+販売+PR=七次産業化」を提唱します。</p> <p>集客も、イベント実施の目的ですが、経済効果を考えて場合、如何に地域資源のブランド力を磨くかが、真の目的では！？</p>